

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE)

2025 第39週 (令和7年9月22日～令和7年9月28日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
 TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイス) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

県内における百日咳の報告数は、9月30日時点で第39週は5件（第37週は15件）でした。また、COVID-19の報告数は、県内および管内ともに減少傾向にあります。指宿管内のヘルパンギーナの流行発生警報を解除しました。しかしながら、県全体でインフルエンザの報告が増加傾向にあり、また、管内ではマイコプラズマ肺炎の報告もみられているため、継続した感染対策へのご協力をお願いします。

1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報 基準値	対象	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
	開始基準値	終息基準値									
急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	加世田	23.50	42.50	39.50	36.50	34.50	39.00	27.00
				指宿	29.50	50.00	51.00	61.00	62.00	32.00	42.00
				県	48.02	58.30	58.21	64.49	72.07	61.46	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	2.00	0.50	-	-	-	-	0.50
				指宿	0.50	-	-	-	-	-	0.50
				県	0.35	0.30	0.77	2.16	3.00	3.07	1.68
COVID-19	-	-	-	加世田	9.00	13.50	6.50	7.00	7.50	10.00	3.00
				指宿	18.00	16.00	16.50	12.00	13.50	8.00	2.50
				県	12.63	16.81	14.84	13.75	13.04	8.79	6.98
RSウイルス感染症	-	-	-	加世田	-	1.00	-	-	-	3.00	-
				指宿	-	-	2.00	5.00	2.00	2.00	1.00
				県	1.13	0.77	1.65	2.74	2.81	2.03	1.97
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-	-
				県	0.61	0.58	0.48	0.45	0.65	0.81	0.48
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	1.00	1.00	1.00	2.00	2.00	-	1.00
				指宿	-	1.00	1.00	-	-	-	-
				県	1.45	1.03	1.39	1.19	1.65	1.48	1.71
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	加世田	2.00	7.00	5.00	5.00	7.00	8.00	3.00
				指宿	3.00	10.00	10.00	16.00	10.00	6.00	4.00
				県	3.39	4.06	4.26	4.39	4.97	4.35	3.65
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-	-
				県	0.39	0.16	0.42	0.10	0.32	0.13	0.23
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	3.00	3.00	4.00	1.00	-
				県	0.16	0.61	0.26	0.26	0.29	0.26	0.13
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	加世田	-	-	1.00	2.00	2.00	1.00	1.00
				指宿	-	3.00	4.00	7.00	6.00	5.00	4.00
				県	1.84	2.26	2.97	2.87	2.13	2.29	2.77
突発性発しん	-	-	-	加世田	-	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	1.00	-	-	-	-	-
				県	0.42	0.45	0.39	0.39	0.48	0.32	0.26
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	-	1.00	6.00	2.00	-	-	2.00
				指宿	1.00	9.00	9.00	8.00	4.00	3.00	1.00
				県	1.23	1.26	1.52	1.58	1.39	0.55	0.52
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	1.00	-	-	-
				県	0.03	-	0.03	0.10	0.16	0.10	-

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

加世田保健所	◎警報発令中 (伝染性紅斑)	○注意報発令中 (なし)
指宿保健所	(伝染性紅斑)	(なし)

2 全数報告疾患の発生状況 (管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症)

第39週 (9月22日～9月28日)	百日咳 : 1件 (指宿)
-----------------------	---------------

3 南薩地域で注目すべき感染症

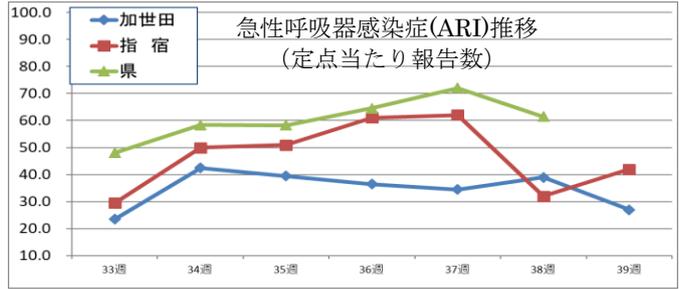
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

(1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第39週の報告数は、加世田保健所管内で54人(定点当たり27.00)でした。

指宿保健所管内では、84人(定点当たり42.00)でした。

南薩地域内の年齢別報告数は、1～4歳(53人)、5～9歳(43人)、10～14歳(16人)の順に多く報告されています。

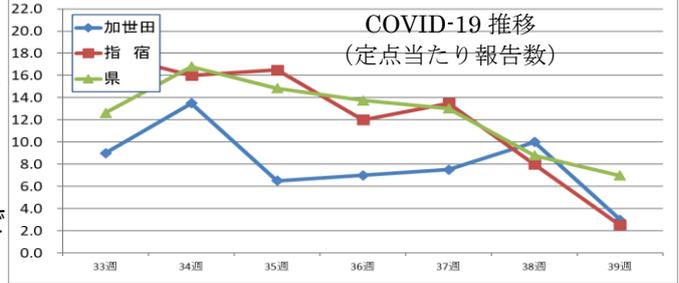


(2) COVID-19

第39週の報告数は、加世田保健所管内では6人(定点当たり3.00)でした。

指宿保健所管内では、5人(定点当たり2.50)でした。

県全体では、398人(定点当たり6.98)であり、減少傾向を認めます。

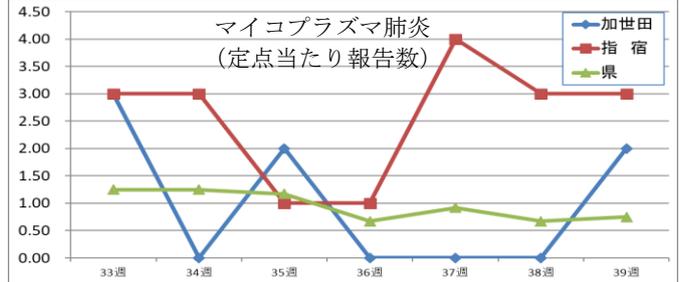


(3) マイコプラズマ肺炎

第39週の報告数は、加世田保健所管内で2人(定点当たり2.00)でした。

指宿保健所管内では、3人(定点当たり3.00)でした。

県全体では、9人(定点当たり0.75)でした。



今週の話

SFTS ってどんな病気?

1. 感染経路

主に SFTS ウイルスを保有するマダニに刺されることで感染します。SFTS を発症している動物との接触や、感染した患者血液や分泌物との直接接触により感染した事例も報告されています。

2. SFTS を媒介するダニの種類

日本では主に、フタトゲチマダニとキチマダニがヒトへの感染に関与しています。



フタトゲチマダニ

キチマダニ

3. 潜伏期と症状

6日～2週間程度の潜伏期を経て、発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)を主徴とし、時に、腹痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状などを伴います。

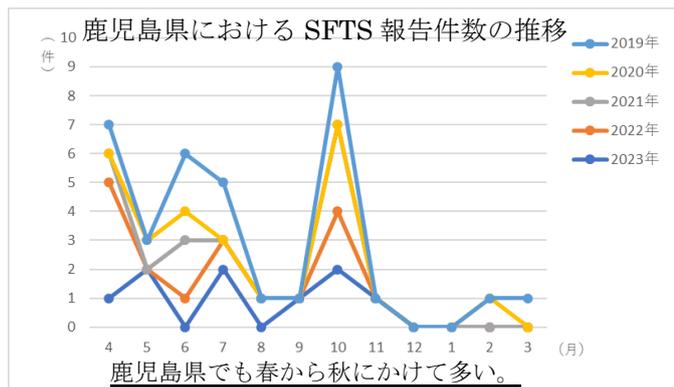
血液所見では、血小板減少(10万/mm³未満)、白血球減少(4,000/mm³未満)、血清酵素(AST, ALT, LDH)の上昇が認められます。致死率は10～30%程度といわれています。

4. 発生時期

マダニの活動が活発になる3月から11月にかけて活発になります。

5. 治療

対症療法が主体となりますが、国内では、抗ウイルス薬(ファビピラビル)が、2024年6月に承認されており、病状の進行が予期される場合には、使用することも検討されます。



鹿児島県でも春から秋にかけて多い。
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に関するQ&A | 厚生労働省(mhlw.go.jp)